平成19年2月7日

各　　位

会 社 名　中 外 鉱 業 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長 安藤 道明
（コード番号　１４９１　東証２部・大証２部）
問合せ先　　ＩＲセンター 桜庭　勲
（電話番号　03-3201-1541）

第三者割当増資による新株式発行に関するお知らせ

平成19年2月7日開催の当社取締役会において、第三者割当増資による新株式発行に関し、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．新株式発行要領

（１）発行新株式数　　普通株式　57,800,000株
（２）発 行 価 額　　１株につき　82円
（３）発行価額の総額　　4,739,600,000円
（４）資 本 組 入 額　　2,369,800,000円（１株につき41円）
（５）申 込 期 間　　平成19年2月22日
（６）払 込 期 日　　平成19年2月22日
（７）新株券の交付日　　平成19年2月23日
（８）割当先及び株式数　　株式会社ジャパンクレジットアンドリース 28,900,000株
三上商工株式会社 28,900,000株
（９）新株式の継続所有等の取決めに関する事項

当社は、割当先から割当新株式を２年以内に譲渡した場合には、遅滞なく当社にその旨を報告し、かつ開示する旨の確約書を得ることにつき同意を得ております。

（10）前記各号については、証券取引法による届出の効力発生を条件とします。

２．今回の増資による発行済株式総数の推移

現在の発行済株式総数　231,947,982株（現在の資本金　38,789,465,753円）
増資による増加株式数　57,800,000株（増加資本金　2,369,800,000円）
増資後発行済株式総数　289,747,982株（増資後資本金　41,159,265,753円）

３．増資の理由及び資金の使途等

（１）増資の理由

当社は、平成 19 年３月期において３円の配当を予定しておりますが、今後とも継続的に配当できるように、収益の改善を目指し不動産事業を強化いたします。不動産事業は当社の経営の１つの柱として位置づけるべく事業を拡大しており、千代田区、品川区でホテル、多目的ビル等のプロジェクトを推進しております。不動産事業においては、取得した物件の高付加価値化を企画開発し、事業収益の拡大を目指してまいります。

今回の増資資金は、現在進行中のホテル、多目的ビルプロジェクト等の建築資金や不動産の物件の購入仕入資金及び運転資金として使用する予定であります。

現在進行中のプロジェクトは、千代田区神田神保町の商業施設やオフィスゾーンを備えた多目的ビルプロジェクト（延床面積約 2,100 坪　平成 20 年 11 月竣工予定）、品川区西五反田のホテルプロジェクト（延床面積約 1,000 坪　平成 20 年 11 月竣工予定）であります。

なお、上記プロジェクトの他、既取得済物件の企画案件についても注力中であり、来期以降業績に寄与していくものと考えております。

また、現在検討中である企画案件の不動産物件の取得に増資資金を使用してまいります。

店舗出店資金については、精金事業において、新たに４店舗の出店を計画しており、人件費・家賃保証金の増加や仕入資金の増加を見込んでおります。

運転資金については、主に精金事業における資金を予定しております。

精金事業では、金価格の上昇を受け生産量の大幅な引き上げを計画しておりましたが、昨年末に月産５２０ｋｇの生産体制が整いました。金原料の仕入増加等に伴い運転資金の増加が見込まれます。昨年 10 月には、純金めっきのテストプラントを設置し、受注を開始いたしました。また、白金・パラジウムのテストプラントについて計画しており、試作費や原料仕入資金を予定しております。

（２）発行価額の決定方法

平成 19 年 2 月 7 日開催の取締役会において、平成 19 年 2 月 6 日の東京証券取引所における当社普通株式の終値 91 円の 90.1%である 82 円を発行価額とすることに決定いたしました。

（３）増資調達資金の使途

資金の使途につきましては、今回の新株式発行価額の総額４７億３千９百６拾万円から発行諸費用を差し引いた４７億９百万円を、不動産事業に３５億円、店舗出店資金及び運転資金に１２億９百万円を充当いたします。

（４）業績の見通し

今回の第三者割当増資による平成 19 年３月期の業績見通しの修正はありません。

４．株主への利益配分等

（１）利益配分に関する基本方針

当社は、株主に対する利益還元を最重要課題の一つと考え、できる限り安定した配当を継続して実施するとともに、将来の事業展開と経営環境の変化に備えた経営基盤の強化に必要な内部留保を確保していくことを基本方針としております。

平成 19 年３月期では、３円の復配を予定しております。

今後とも継続的に配当できるように収益の改善に取り組んでまいります。

（２）配当決定に当たっての考え方

当社は、株主への利益還元として安定的な配当をすることを基本方針としております。

（３）内部留保資金の使途

将来の事業展開と経営環境の変化に備えた経営基盤の強化に充当いたします。

５．過去３年間に行われたエクイティ・ファイナンスの状況等

（１）エクイティ・ファイナンスの状況

年月日	増資額	増資後資本金	摘要
平成 16 年 11 月 8 日	560,000 千円	35,109,465 千円	第三者割当増資
平成 17 年 3 月 22 日	1,080,000 千円	36,189,465 千円	第三者割当増資
平成 18 年 1 月 19 日	2,600,000 千円	38,789,465 千円	第三者割当増資

（２）過去３決算期及び直前の株価の推移

	平成 16 年 3 月期	平成 17 年 3 月期	平成 18 年 3 月期	平成 19 年 3 月期
始　　値	7 円	115 円	64 円	145 円
高　　値	18 円 ※134 円	118 円	193 円	147 円
安　　値	6 円 ※53 円	58 円	62 円	66 円
終　　値	※115 円	65 円	144 円	104 円
株 価 収 益 率	－	－	－	－

（注）１．上記平成 19 年 3 月期の株価は平成 18 年 4 月 1 日から平成 18 年 12 月 29 日までの期間の株価であります。

２．平成 16 年 3 月期の※印は平成 15 年８月１日に 10 株を１株に株式併合しており、株式併合後の株価を示しております。

３．株価収益率は、平成 16 年 3 月期、平成 17 年 3 月期及び平成 18 年 3 月期については当期純損失のため、平成 19 年 3 月期については未定のため記載しておりません。

６．割当予定先の概要

（１）割当予定先の選定方針及び選定理由

①選定方針

当社は、割当先の選定に当たり、中長期保有をしていただくことを念頭に置き、割当先を決定しております。割当先は、昭和 62 年から平成８、９年ごろまで当社の安定大株主として経営に寄与していただいた経緯があり、今回お願いしたものであります。

②選定理由

当社は、３．増資の理由及び資金使途等に記載のとおり、不動産事業の拡大のためと運転資金のための資金調達が必要と考えております。当社は、現在進行中の不動産プロジェクト資金及び今後展開するプロジェクトの資金及び店舗出店資金、運転資金として、第三者割当増資を計画いたしました。

この趣旨を理解し、当社に出資してくださる投資家を探しましたところ、本発行条件にて、割当先の賛意、協力が得られたため、第三者割当増資による株式の発行を決議いたしました。

（２）割当予定先の保有方針及び資金調達方法

割当先は、当社の長期安定株主として協力していただくとともに、当社株式を長期保有する方針であります。

割当先は、自己資金及び借入れによる資金調達を予定しております。

（３）割当予定先

名称		株式会社ジャパンクレジットアンドリース	
本店所在地		東京都品川区西五反田２丁目６番３号	
代表者の役職・氏名		代表取締役　濵中　毅	
資本の額		１億円　（平成 19 年１月 30 日現在）	
発行済株式総数		704 万株　（平成 19 年１月 30 日現在）	
大株主及び持株比率		株式会社リテラトゥラ　15.8% 株式会社プロシード　15.5% 株式会社ＡＶＡＬＯＮ　14.9%	
主な事業内容		リース業、金融業、不動産業	
主な経営成績・財政状態		平成 17 年３月期	平成 18 年３月期
	売上高	348 百万円	58 百万円
	営業利益	313 百万円	26 百万円
	経常利益	270 百万円	△13 百万円
	当期純利益	181 百万円	△49 百万円
	総資産	6,437 百万円	6,407 百万円
	純資産	△2,955 百万円	△3,004 百万円
当社との関係	出資関係	当社の割当先への出資はありません。平成 18 年９月 30 日現在、割当先の当社への出資はありません。	
	取引関係	当社は割当先に長期未収入金を有しており、平成 19 年１月に契約変更を行い６億円を回収し、残高は 982 百万円であります。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	その他	割当先は、昭和 62 年から平成８年まで大株主でありました。	

名称		三上商工株式会社	
本店所在地		東京都大田区西蒲田８丁目２番１－１００３号	
代表者の役職・氏名		取締役　三上　家旦	
資本の額		１億円　（平成19年１月30日現在）	
発行済株式総数		20万株　（平成19年１月30日現在）	
大株主及び持株比率		東伸株式会社　35.5%	
		丸和興産株式会社　30.0%	
		三上　家旦　13.4%	
		三上　進也　13.4%	
主な事業内容		工作機械販売業、飲食業、不動産業	
主な経営成績・財政状態		平成17年３月期	平成18年３月期
	売上高	－百万円	－百万円
	営業利益	△16百万円	△16百万円
	経常利益	△46百万円	△46百万円
	当期純利益	△152百万円	△46百万円
	総資産	997百万円	982百万円
	純資産	△944百万円	△991百万円
当社との関係	出資関係	当社から割当先への出資はありません。平成18年９月30日現在、割当先の当社への出資はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	その他	割当先は、昭和62年から平成９年まで大株主でありました。	

７．増資後の大株主構成等

順位	氏名又は名称	所有株式数	所有割合
1	株式会社ｼﾞｬﾊﾟﾝｸﾚｼﾞｯﾄｱﾝﾄﾞﾘｰｽ	28,900,000株	9.97%
2	三上商工株式会社	28,900,000株	9.97%
3	日本証券金融株式会社	8,276,200株	2.85%
4	株式会社コンフィルメ	6,254,300株	2.15%
5	有限会社ザウバー	6,050,700株	2.08%

上記大株主構成等は、平成18年９月30日現在の株主名簿を基準に、大量保有報告書等の報告内容を加算して作成いたしました。

以　上